

新環境クリーンセンター建設工事 NEWS

この「新環境クリーンセンター建設工事NEWS」では、
定期的にごみ処理場の建設工事に関する情報をお届けします。

第9号

2019年7月
富士市 環境部
新環境クリーンセンター建設課
TEL 0545-55-2918

工場棟のプラント設備工事を進めています。

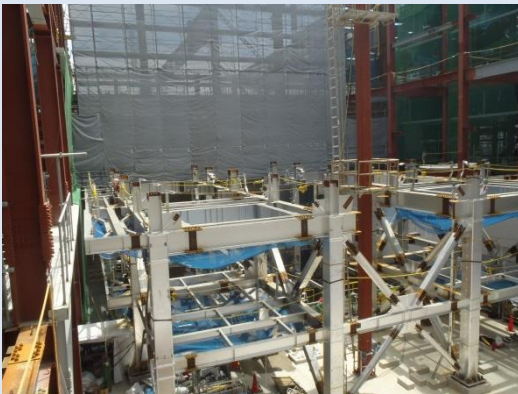
5月より開始したプラント設備工事では、施設の心臓部である、焼却炉・ボイラーを設置しています。
工場棟では、鉄骨工事で最盛期を迎えています。
また、循環啓発棟は予定通り地盤改良工事に着手しています。

2019年4月	2019年5月	2019年6月	2019年7月	2019年8月	2019年9月
工場棟建築（躯体・鉄骨・設備）工事					
プラント設備工事					
擁壁工事・盛土工事					
循環啓発棟工事					

← 実績 予定 →

焼却炉・ボイラー鉄骨を組み立てています。

焼却炉やボイラーを支える鉄骨を組み立てています。
焼却炉は7月より、ボイラーは8月より組立て始め、11月頃まで工事が続きます。



ボイラー鉄骨建方状況

工事現場全景（6月中旬）

写真の ■ が工場棟で ■ が循環啓発棟の位置です。



ドローンで撮影した動画を富士市公式YouTubeで配信中

大きな機械は外で組み立てます。

プラント設備の大きな機器は、道路の輸送制限から分割されて搬入されます。

工場棟西側の作業スペースで組立てから、工場棟の所定の位置に設置します。



ストーカ下ホップの屋外組立

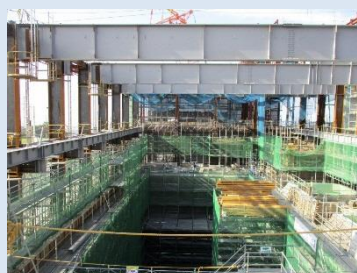
建築鉄骨を順次施工しています。



工場棟の主な鉄骨工事及びコンクリート工事は、夏頃まで続く予定です。

←工場棟西面

ごみピット上部の屋根を支える鉄骨は、1本が、高さ1.6m、長さ25mで約20tもあり、ごみクレーンが稼働する大きな空間を確保しています。

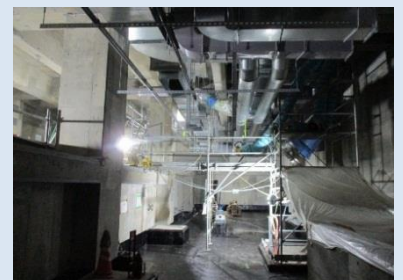


ごみピット上部鉄骨

各所で建築設備工事を進めています。

建築の躯体工事が完了したエリアでは、配管、換気ダクト、電気ラックなどの建築設備工事を進めています。

地下にある給水設備室には、生活水及びプラント用水の水槽を設置しています。



地下1階給水設備室